

マンチュリアン・レポート



[マンチュリアン・レポート 下载链接1](#)

著者:[日] 浅田次郎

出版者:講談社

出版时间:2010-9

装帧:精装

isbn:9784062165006

爆殺——その朝、英雄の夢が潰えた。

『中原の虹』完結から3年。

剛胆にして繊細。優しくて非情。

流民の子から馬族の長にのしあがり、

ついには中国全土をも手に入れかけた

稀代の英雄・張作霖の、壮絶なる最期。

浅田次郎、14年ぶりの書き下ろし長編小説。

昭和3年6月4日未明。張作霖を乗せた列車が日本の関東軍によって爆破された。

一国の事実上の元首を独断で暗殺する暴挙に、

昭和天皇は激怒し、誰よりも強く「真実」を知りたいと願った――。

「事件の真相を報告せよ」。昭和天皇の密使が綴る満洲報告書。

そこに何が書かれ、何が書かれなかったか。

いま解き明かされる「昭和史の闇」。

息を呑む展開、衝撃の「真相」、限りなく深い感動、

――傑作長篇小説の誕生！

作者介绍:

目录:

[マンチュリアン・リポート_ダウンロード1](#)

标签

浅田次郎

评论

想读他的早期短篇。

[マンチュリアン・リポート_ダウンロード1](#)

书评

我得承认，自己对纯文学的作家有所偏爱，以至于当老师向我推荐浅田次郎的《满洲里报告》，我说这不就是写《苍穹之昴》那位吗？电视上热热闹闹地播过他的清宫剧，我依稀瞄过两眼，知道主角是个叫李春云的太监。此李并非人们熟知的李莲英，纯属浅田的臆造，这种演义式的历史故事...

[マンチュリアン・リポート_下载链接1_](#)